岩盤ボーリング柱状図

調査名　二級河川　沼田川水系　栃木川　通常砂防事業に伴う設計等業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象　砂防　砂防

ボーリング名	B-46-3	調査位置	広島県東広島市河内町	北緯	34° 30' 41.8680"
発注機関	広島県西部建設事務所東広島支所	調査期間	令和3年 5月21日～ 令和3年 5月24日	東経	132° 48' 17.6836"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 261.61m	角度	180° 上 90° 下 0° / 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	6.00m	地盤勾配	50° 鉛直 90° / 水平 0°	使用機種	試錐機：東邦D-0型
					エンジン：ヤンマーNFD-10型　ポンプ：東邦製BG-3C型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm) / RQD [%]	記事	孔内水位/測定月日	標準貫入試験 深度－N値図	N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	原位置試験	室内試験	削孔月日	削孔速度(cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧(MPa)	回転数(rpm)	送水圧(MPa)	削孔水・送水量(L/min)	排水量(L/min)
1	260.11	1.50	MS-G	礫混り砂質シルト	灰茶							(100)	シルトの粘性は高い。砂は細～中砂主体。φ0.5～10cmの角礫や植物の根を含む。	5/24 晴 0.82 0.70			1.15 / 1.45	4 / 300													
2	259.01	2.60	Gr	風化花崗岩	灰茶褐	w4	h4	D	VI	d	D	(100)	強風化を受けて，指圧で崩れる風化花崗岩。DM級。岩組織はかろうじて確認できる程度。GL-1.90m付近は粘土状となり，植物の根を含む。			4	2.15 / 2.45	15 / 300					5/21	36.00	66／ケーシング	W/D	50	120	0	W2/5	1
3								C	V		D	(100)				15	3.15 / 3.32	50 / 170	170												
4			Gr	花崗岩	暗灰	w2	h2	B		b	CL	(100)	粗粒部と細粒部が混在した花崗岩。全体的に硬質で，ハンマーの軽打で軽い金属音がするが，部分的に脆弱で指圧で崩れる。GL-2.60～3.40，4.50～4.70m，5.70～5.80m間ではDH級を呈し，GL-3.40～4.50m，4.70～5.60m，5.80～6.00m間ではCL級を呈する。			50以上	4.00	貫入不能													
5						w3 / w2 / w3	h3 / h2 / h3	C / B / C	III	c / b / c	D	(100)				50以上	5.00	貫入不能				5/22		66	W/D					
6	255.61	6.00				w2	h2	B		b	CL	(100)				50以上	6.00	貫入不能				5/24								
7						w3 / w2	h3 / h2	C / B	IV / III	d / b	D / CL																				
8																															
9																															
10																															
11																															